

第 1 回策定委員会資料(H31.3.11)

資料 3 (議題 (3) 関係) 当日資料

平成 3 1 年度の新たな取組について

平成31年度における新たな取組みについて

事業名	説 明
フレイル対策モデル事業	永江地区において、鳥取大学医学部と協力して、64歳以上の方を対象にして、フレイルかどうかの検査をし、結果に応じて健康支援を行う。 ※内容は別紙のとおり
健口機能向上支援事業	フレイル対策として口腔機能向上が重要であることから、後期高齢者に対して、予防啓発教室を市内7ヶ所全ての包括支援センターで実施。
地域密着型サービス事業所の整備	平成31年度分として、次の事業所の整備の募集 <ul style="list-style-type: none"> ・小規模多機能型居宅介護 2事業所 ・認知症対応型共同生活介護 1事業所 ・特定施設入居者生活介護（住宅型有料老人ホームから介護付有料老人ホームへの転換） 1事業所 ※別紙「地域密着型サービス事業所公募状況について」
地域包括支援センターへの支援強化	センター委託料のうち基本委託料部分を増額。 センター職員の配置基準を高齢者950人に一人としているが、その職員一人当たりについて、現在353万円で算定していたものを、400万円に増額。 これにより、さらなる事業推進及び人材確保支援などにより、機能強化を図る。
地域力強化推進事業	住民が主体的に地域課題解決に取り組むことができる支え合いの地域づくりを推進するため、モデル地区に地域福祉コーディネータを1名配置。
成年後見制度利用促進事業	認知症高齢者が増える中、財産管理や契約などにおいて、本人の利益を守るための「成年後見制度」の利用促進を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度利用促進基本計画の策定開始 ・権利擁護支援の地域連携ネットワークの構築
介護事業所情報ガイドの発行	「広告付き無料冊子作成事業」を活用し、「認知症ケアパス」（認知症を理解していただくためのパンフレット）と介護保険事業所の一覧を掲載した冊子を作成し、市民・関係機関に配布する。

『ずっと元気にエンジョイ！よなご』フレイル対策モデル事業について

1 事業概要

永江地区にお住いの 64 歳以上の方を対象に、保健師等がタッチパネルなどを用いて簡易的にフレイル状態であるか否かの判定を集会所や公民館等で行い、その場で判定結果を示し、結果に応じて健康支援を行う。



また、本人同意を得た上で、判定時に収集したデータと、国民健康保険加入者の健診データやレセプトデータを活用して介入支援につなげることを予定している。

なお、国民健康保険に加入されていない方などについては、集団での特定健診によって健診データなどを収集することを計画している。



2 事業目的

フレイル状態の進行抑制及び要介護状態の発生防止を目的としており、その結果、介護保険料及び介護サービス給付費の抑制に資することとする。

また、本モデル事業を横展開するために、「フレイル予防・改善に有用な運動・食事介入プログラムの開発」、「健康無関心層とのコミュニケーション方法の確立」、「フレイル判定などのスクリーニング・システムの確立」を目的として、平成 31 年度は重点実施する予定にしている。

3 事業スケジュール（案）

4 月 27 日（土）	自治会長会において説明及びお願い	
5 月中旬～5 月下旬	自治会ごとに説明及びお願い	
6 月初旬～	<u>集会所等においてのフレイル検査を実施</u>	①
7 月 1 日～	健康診断の受診勧奨及び健診受診	
7 月中	集団での健康診査（予定）	
随 時	健康支援の実施及び健康講座の開催	
（平成 32 年度以降）		
①を繰り返す。		

地域密着型サービス事業所公募状況について

平成30年度公募

サービス種類	選定事業者	日常生活圏域	備考
(介護予防) 小規模多機能居宅介護	(株) ゆいの郷	淀江中学校圏域	2019年4月開業 予定
地域密着型特定施設入 居者生活介護	(株) エルフィス	東山中学校圏域	

平成31年度公募

サービス種類	事業所数	日常生活圏域
(介護予防) 小規模多機能居宅介護	2	加茂、福生、福米、美保、尚徳、箕蚊屋中学校区 のうちいずれかの日常生活圏域に2事業所を指 定
(介護予防) 認知症対応型共同生活介護	1	湊山、美保、尚徳、東山、後藤ヶ丘中 学校区 のいずれかの日常生活圏域に1事業所を指定
地域密着型特定施設入居者生 活介護	1	指定なし

※公募期間 2019年4月1日～4月26日

平成32年度公募（予定）

サービス種類	事業所数	日常生活圏域
(介護予防) 小規模多機能居宅介護	2	加茂、福生、福米、美保、尚徳、箕蚊屋中学校区 のうちいずれかの日常生活圏域に2事業所を指 定
(介護予防) 認知症対応型共同生活介護	1	湊山、美保、尚徳、東山、後藤ヶ丘中 学校区 のいずれかの日常生活圏域に1事業所を指定
地域密着型介護老人福祉施設	1	指定なし

日常生活圏域毎の地域密着型サービス事業所の整備状況(H31.4.1 予定)

単位：事業所数（右下定員数）

生活圏域 (中学校区)	地域密着型介護 老人福祉施設	認知症対応型 共同生活介護	小規模多機能 型居宅介護	看護小規模多 機能型居宅介護	定期巡回・ 随時対応型	認知症対応 型通所介護
東 山		2	2			
(定員数)		18	50			
湊 山		1	1	1	1	1
(定員数)		9	25	25		12
後藤ヶ丘		2	1	1		
(定員数)		27	25	25		
加 茂		3		1	2	2
(定員数)		45		29		24
福 生	1	2	1			
(定員数)	20	36	15			
福 米	1	2	1			2
(定員数)	29	27	25			24
美 保		1		1		
(定員数)		18		29		
弓ヶ浜		4	2			2
(定員数)		54	58			24
尚 徳	1	1	1		1	1
(定員数)	24	27	29			12
箕蚊屋		2	1			
(定員数)		36	29			
淀 江		2	1		1	
(定員数)		36	29			
合 計	3	22	11	4	5	8
(定員数)	73	333	285	108		96